



## 川原でキャンプをするには、どんなとまる準備をすればいいの

### とまるのはテント

キャンプでは、キャンプ場のバンガローを使うとき以外は、テントを使います。張るのに便利な、ドーム型のものが主流ですが、いろいろな形のテントがあるので、組み立てを考えて、どの形のものを決めて行くかを決めます。また、雨のときにぬれないようにする、フライシートを、テントの上にかぶせて張ることもあります。



### 寝るのは寝ぶくろなど

テントで寝るには、寝ぶくろ（シュラフザック）や毛布を使います。そして、寝ぶくろの下には、湿気防止や保温のためと、痛くないように、エアーマット、ウレタンマットなどをしきます。どれを使うかは、季節やキャンプをする場所によって決めます。

### 食事の準備

キャンプへ行く前に、食事のメニューを決め、それに合わせた材料や食器を持って行きます。キャンプで食べる料理は、どんなものでもおいしく食べられるので、できるだけかんたんにできるものにしましょう。また、食器はできるだけ軽い、プラスチックや紙の物を持って行きます。わりばしは、残ったら遊びにも使えるので、たいへん便利です。

また、すい事はたき火でもできますが、場所によっては、たき火のできない場所もあるので、キャンプ用のこんろなどを用意します。なべなどは、食事のメニューによって、必要な物を持って行きます。また、水を運ぶためのポリタンクやバケツ、水とうや、ふきんなどは忘れやすいので、持って行くのを忘れずに。（監修・青木 国夫）

